



2016年10月27日
株式会社エフネス

「work with Pride 2016」にて『PRIDE 指標』のゴールドを獲得いたしました

株式会社エフネスは、2016年10月26日に行われた「work with Pride 2016 セミナー」にて、企業のLGBTについての取組みの評価指標である『PRIDE 指標』の最高ランク「ゴールド」を獲得し、表彰されました。

■work with Pride とは

work with Pride は、企業などの団体において、LGBT すなわちレズビアン・ゲイ・バイセクシュアル・トランスジェンダーなどの性的マイノリティに関するダイバーシティ・マネジメントの促進と定着を支援する任意団体で、「企業等の枠組みを超えてLGBTが働きやすい職場づくりを日本で実現する」ことを目的としています。2012年に日本アイ・ビー・エム株式会社が、国際NGO ヒューマン・ライツ・ウォッチと共同で日本でのLGBT従業員支援に関するセミナーを企画したことから始まりました。2013年はソニー株式会社が、2014年はパナソニック株式会社が、昨年は株式会社リクルート住まいカンパニーが会場を提供し、年々参加企業も増えました。第一生命保険株式会社が会場提供した今年の「work with Pride セミナー」では、初の試みとなる『PRIDE 指標』による企業の表彰を行う流れとなりました。



work with Pride 公式サイト <http://www.workwithpride.jp/>

■『PRIDE 指標』とは

すでに欧米諸国で先行しているような、企業の性的マイノリティに関する取組みを評価する指標です。work with Pride の構成団体である認定NPO法人グッド・エイジング・エールズならびにNPO法人虹色ダイバーシティが運営し、多くの企業が参加したワーキンググループ（弊社も参加）が内容を検討しました。

1. Policy (行動宣言)、2. Representation (当事者コミュニティ)、3. Inspiration (啓発活動)、4. Development (人事制度・プログラム)、5. Engagement (社会貢献・渉外活動)の5つの指標の頭文字をとって『PRIDE 指標』となっています。

各項目1点とし、5点獲得：ゴールド、4点獲得：シルバー、3点獲得：ブロンズと認定します。

『PRIDE 指標』について <http://www.workwithpride.jp/pride.html>

■株式会社エフネスの LGBT に対する取組み

社内規程で「国籍や性別、年齢、宗教、身体障がい、健康状態、性自認、性的指向などによる差別」を禁じ、「多様な個性や価値観が認められ、いきいきと働ける職場の実現を目指します」と謳っています。

就業規則にも「(LGBT 支援条項) 従業員は、性自認や性的指向を理由として差別されない。会社は、従業員の性自認や性的指向を尊重し、セクシャルマイノリティが働きやすい環境となるよう配慮する」との一文を設けております。

また、受付および特定スタッフのデスクにレインボーフラッグを設置し、従業員や来社されるお客さまに、弊社の LGBT への取組みの認知向上を図っています。また、名刺に貼れる小さなレインボーステッカーを用意し、希望する従業員には名刺に貼ってアライの立場を表明をしてもらっています。

在籍している当事者の社員にとっても意見を言いやすい環境を整え、出来る範囲で聞き届けるよう配慮しているほか、定期的な人事面談にてプライバシーが尊重される環境で意見を伝えたり相談ができる機会を設けています。

社内啓発に関しては、今年中に全従業員を対象に、LGBT に関する基礎知識の研修の実施が完了する予定です。

人事制度・福利厚生に関しては、従来の就業規則に「パートナーに関する細則」を設け、会社が定める書式のパートナー登録届を提出し会社がこれを受理した場合、パートナーが同性であっても慶弔休暇、育児介護休業規定、社内慶弔見舞規定を適用します。また、トランスジェンダーの従業員に対しては、本人の希望する性別、通称、トイレの利用を認めています。

社会貢献・对外活動に関しては、東京レインボープライドへの参加の呼びかけ、(アウト・ジャパンとして) ピンクドット沖縄や福岡レインボープライドへの協賛、別府市にて LGBT セミナーを開催、日本インバウンド促進協議会にて LGBT セミナーを開催、といった多岐にわたる活動を行ってきました。

以上に加え、エフネスは、真のアライ (LGBT 支援) 企業となり、旅行業界においても LGBT に関する理解が浸透する一助となるべく、アウト・ジャパンという LGBT インバウンド及び観光関連企業様に向けて LGBT コンサルティングを行う企業も設立しております。

今回『PRIDE 指標』でゴールドをいただいたことを励みにして、今後も LGBT をはじめとする社会的マイノリティのダイバーシティ&インクルージョンに取り組んでいく所存です。